

(目的)

第1条 東京都立産業技術大学院大学学則(平成18年度法人規則第3号)第2条に基づき、本学の教育研究水準の向上を図り、東京都立産業技術大学院大学(以下「本学」という。)の目的及び使命の達成を目的に、東京都立大学法人運営委員会規則(平成17年度法人規則第5号)第2条に定める運営委員会として、自己点検・評価委員会を置く。

(平31規程133・一部改正)

(委員会の職務)

第2条 自己点検・評価委員会は、本学の教育研究分野における次の各号に掲げる事項を職務とする。

- (1) 自己点検・評価(外部評価を含む。以下同じ。)の基本方針及び実施基準の策定に関すること。
- (2) 自己点検・評価の実施に関すること。
- (3) 自己点検・評価の結果の学長への報告及び公表に関すること。
- (4) その他自己点検・評価について必要な事項に関すること。

(委員会の構成)

第3条 自己点検・評価委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- (1) 教員 3名
- (2) 総務部総務課長
- (3) 経営企画室経営企画課長
- (4) 東京都立産業技術大学院大学管理部管理課長
- (5) その他学長が指名する教職員

(平21規程4・平31規程133・令6規程69・一部改正)

(委員長)

第4条 自己点検・評価委員会に委員長を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により選出し、学長が任命する。
- 3 委員長は、自己点検・評価委員会を招集し、主宰する。
- 4 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員が、委員長の職務を代理する。

(任期)

第5条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員交代による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営)

第6条 自己点検・評価委員会は、委員の過半数の出席をもって成立する。

- 2 委員長が必要と認めるときは、第3条に定める委員以外の者を委員に加えることができる。
- 3 委員長が必要と認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴取することができる。
- 4 自己点検・評価委員会の庶務は、東京都立産業技術大学院大学管理部管理課が行う。

(平31規程133・一部改正)

(委任)

第7条 この規程に定めるもののほか、自己点検・評価委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が定める。

附 則

- 1 この規程は、平成18年4月1日から施行する。
- 2 第4条の規定にかかわらず、産業技術大学院大学開学後、最初の自己点検・評価委員会委員長は産業技術研究科長が務めるものとし、その任期は2年間とする。

附 則(平成21年4月1日21法人規程第4号)

この規程は、平成21年4月1日から施行する。

附 則(令和2年3月30日31法人規程第133号)

この規程は、令和2年4月1日から施行する。

附 則(令和7年3月27日6法人規程第69号)

この規程は、令和7年4月1日から施行する。